

# ジャパバンククラブ

NEWS LETTER

Japan Club : 1759 Sutter Street #203, San Francisco, CA 94115 • Tel: 415-931-9424 • www.jpclub.org • jc-sf@sbcglobal.net

## 10月度理事会報告

### ジャパバンククラブの活性化に向けた活発な討論が行なわれました。

早川正子さんを偲ぶ会がジャパバンククラブ主催で11月10日に開催されます。くわしくは本紙2ページ目をご参照ください。

ジャパバンククラブ10月度理事会は、10月5日(土)午後4時からサンマテオ、榎木マーケット2階に於いて5名の理事が出席して開かれ、以下の議題について話し合われました。

#### 議題1. 早川正子さんを偲ぶ会

11月10日(日)午後2時よりジャパンセンター・ユニオンバンク社交室で早川正子さんを偲ぶ会を主催することを決定。本紙に詳細を掲載しました。

#### 議題2. ジャパバンククラブ活性化の討論

今回、理事会をやむなく欠席された理事からの文書による提案も含めて、様々な提案がなされました。『ジャパバンククラブの目的・意義の明確化』と『会員のメリットの拡充』が活性化の両輪となると位置付け、現在の52名の会員数を来年の20周年をメドに70名以上に増やすことを活性化の数値目標とします。

##### ◇ジャパバンククラブの目的・意義の明確化

同窓会は同じ学校の卒業生の集まり、県人会は同郷の人々の集まり、同好会は趣味を一にする人々の集まり、ではジャパバンククラブはどういう人々の集まりなのか。例えば、相互扶助というキーワードは活かして、『ベイエリアに暮らす日本人がそれぞれの経験や能力を活かしてお互いを助け合う会』というような明瞭な目的・意義を定め、それに基づいて具体的な活動やイベントの企画、広報、新会員募集、他の日本人会との交流などを考えていきます。

##### ◇会員のメリットの拡充

理事会に提案があった「現会員の為の魅力ある会にする」「会員に特典を付与する」の内容の具体化を継続討論することになりました。

##### ◇「現会員の為の魅力ある会にする」ための提案の一例

理事会には以下の様な提案が寄せられました。

- ・ 希望の多い講演会、講習会をもっと多く開く
- ・ 旅行(日帰り、1~2泊、3泊~)等を企画
- ・ 旅行社とタイアップして日本訪問等を企画

- ・ 普段一般の人が見られない所を案内する
  - ・ ブラネタリウム裏側見学
  - ・ 夜の動物園見学
  - ・ 消防署、警察署内の見学、防災講習等への参加
  - ・ ゴミ処理場の見学
  - ・ 飛行場の見学 等々
- ・ ニュースレターを4ページ仕立てにし、記事も増やし、読みごたえのある物にする。広告も入れる。
- ・ ジャパバンククラブの中で同好の士の集まり(同好会)の活動を拡充する。

特に9月の市川俊治氏による「年金・国籍・老後の日本帰国」の講演会の反響は特に大きく、本紙でもご紹介するように、既にこの講演会に参加された方の中からお二人がクラブに入会されました。

##### ◇「会員に特典を付与する」ための提案の一例

理事会には以下の様な提案が寄せられました。

- ・ 催事参加費に一般との差を付ける
- ・ 会員だけの催事を設ける
- ・ 防災グッズ等の配布
- ・ 博物館、美術館等への割引入場券(団体)
- ・ 新会員の紹介特典を設ける

この中で、催事参加費に一般との差を付ける件は今後の催事に適用することを決定しました。

#### 議題3. 緊急連絡網のテスト運用

ジャパバンククラブの存在意義の根幹である災害時の相互扶助を確実にするために、年に一度はきちんと緊急連絡網のテスト運用を実施することが必要。地域担当者は必ずしも理事ではなくても、災害時に自立行動ができる若い人になってもらえるようにすることが大事。できるだけ早期にテスト運用を実施することで、継続討論することになりました。

#### 議題4. 事務所電話

ジャパバンククラブ事務所の電話は利用度も低く、廃止してはどうかという意見が出た。しかし、Non Profitable Organizationとして州に登録するためには代表電話が必要。この件は継続討論となりました。

11月の理事会は11月10日(日)の午前11時よりサンフランシスコ日本町ユニオンバンク社交室で開催いたします。



### 新在サンフランシスコ日本総領事 渡邊正人さん

今年7月離任された前猪俣弘司総領事の後任は、2ヶ月の空白でしたが、外務省から国際協力機構(JAICA)の理事として出向中の渡邊正人(わたなべまさひと)さんが10月1日付けて決まり発令されました。渡邊新総領事の着任日は近日中に総領事館から発表される予定です。宮城県ご出身の渡邊新総領事の略歴は以下のとおりです。

昭和55年3月、東京大学法学部卒業、同4月、外務省入省  
 平成8年、在オーストリア日本国大使館一等書記官  
 平成9年、参事官  
 平成10年、総合外交政策局総務課主任企画官  
 平成11年より欧亜局東欧課長などを歴任  
 平成13年より経済協力局技術協力課長などを歴任  
 平成16年、在インドネシア日本国大使館公使  
 平成23年、(独)国際協力機構理事  
 平成25年10月、在サンフランシスコ日本国総領事館総領事

### ジャパバンククラブの活性化に関する皆様のご意見、ご提案をお聞かせください

電話(925-989-2230)またはメール(hirofumi\_udagawa@hotmail.com)で会再生計画担当・宇田川までお願い致します。

## 早川正子さんを偲ぶ会

ジャパクラブの創設以来のメンバーで、一時期理事を務められていた早川正子さんが長い闘病生活のかいもなく去る9月16日、サニーベルの自宅で最愛の夫、真佐緒さん、3人の娘さんに看取られ天国に旅立たれました。



和服のお似合いになる生前の早川正子さん

明るい性格と親しみやすい人柄でジャパクラブ会員同志の融和に努めていただき会発展に寄与していただきました。そんな正子さんの在りし日を想い皆んなで話し合いご冥福をお祈りしたいと下記により「偲ぶ会」を催しますので多くの会員の方、又正子さんのお友達などお誘い合わせの上ご参加下さい。

開催日時：11月10日(日)午後2時から  
 会場：ジャパンセンター内ユニオンバンク社交室  
 お花料：参加者お一人5ドルをご持参下さい(尚、“香典”的なものは、ご遺族のご意向で、持参されるのは固くお断りいたします)。

### 会員の中原憲子さんから正子さんへのメッセージ

早川正子様、

正子さんに初めておめにかかったのは、社交ダンスのレッスンのときでした。

たまたま先生が日本からみえた先生で、楽しく過ごしました。早川さんご夫妻は、とても朗らかな方達で、楽しく過ごしました事、昨日のように思い出されます。

正子さんは、良くお電話くださり、いろんなことを教えてくださりいつも感謝しておりました。

正子さんは、とても和服のよく似合うかたで、何時も素敵だと思っておりました。

その正子さんの急なご訃報に接し、ただただ言葉もありません、安らかに、天国ですごされていられると確信いたします。心からお悔やみ申し上げます。



10・1・2013  
 中原憲子

## 新しく入会された仲間紹介

### 山本慈子(Yamamoto, Yoshiko)さん

「やっぱり日本人の集まりはよいですね」と去る9月15日市川俊治さんを招いての講演会終了後、ジャパクラブ入会を申し込まれた山本慈子さん。

そんな山本さん、横浜正金銀行の駐在員だったお父さんの勤務地ハワイ・ホノルルで誕生。太平洋戦争直前お父さんの転勤で日本に帰り、大学卒業までの学生時代を東京で過ごし、1964年アメリカ・ニューヘブンの日本語教育機関に招かれて渡米。いえ、山本さんは日本の法律で二重国籍が認められている年代の出生でアメリカの国籍も持つ人ですから“アメリカに帰国”と言った方が適切で“帰米二世”となられたわけです。ニューヘブンの7年間の後、コーネル大学で博士号取得、次いでフィリピンに渡り、優れた日本の農業技術を広める役割で4年間過ごし、1988年サンフランシスコ州立大学に招かれベイエリアに。現在も若き学生たちに日本文化と日本語の普及に勤めている教育者。「今まで二重国籍者と言っても英語圏が中心でしたが、ジャパクラブに入って今度は日本の方と日本語で話し合いたい」とおっしゃる山本さんはデイリーシティ在住です。

### 田中富美(Tanaka, Fumi)さん

「現在、永住権でのアメリカ生活ですが、これから先こちらでリタイアした場合、市民権に変えたほうが良いのか、またアメリカの老後対策はと、色々考えることが多いのですが、9月の市川さんの講演会に出席し、いづらか参考になり、この会を主催したジャパクラブにはどんな会なのか興味をわき入会するきっかけになりました」と。

日本駐在中のご主人と東京で国際結婚。1997年現住所のベイエリア・コートマデラに。ご家族はご主人の2人の息子さんと4人。

「私の住んでいる所では日本人を見るのはめずらしい程で仲々親しい友達が出来ないのですが、ジャパクラブに入ったら日本人の多くの友達との交流やアメリカ生活の長い先輩方からこの国での生活の知恵などについて学びたい。また市川さんの講演会の様な直接生活に役立つような講演会を期待します」と。

二重国籍のお子さんの将来については、ご長男の選択期限が間近ということですが「自分の事は子供自身が決めれば良いのですが、やはりもうアメリカの子供ですよ」とあくまで子供さんの自主性と悟られる田中さん。福岡県ご出身です。



## クルーズツアー企画のお知らせ

同好会活動を活発にしようという試みの一環として、大隅副会長と北理事がクルーズツアーを企画しています。

来年夏頃のツアーで、目的地はハワイ、アラスカなどを考えています。グループでクルーズに参加すると、ディスカウントを受けられたり、食事で見ず知らずの人と同席することがないなどのメリットが期待できます。

クルーズ未経験の方も含めて、ご興味のある方は、北理事(電話650-714-5958)まで直接ご連絡ください。

